

Q13. モノを購入したり、サービスの提供を受けたりするとき、どのような点を意識しているか、意見をお聞かせください。

自由記述

※原文ママ

- ・メーカーやサービス業の主体が、堅実に経営されているか、環境に対して配慮しているか等を若干意識している。
- ・本当に必要なか？よく考えて購入し、無駄なものは購入しない
- ・特にない
- ・アフターサービスや商品保障、明確で適正な紹介や内容の記載。○×特売日！として定番特価品を定価に戻して割引販売等の偽装、特定個数販売なのに在庫が常にある。日本メーカーでないのに明記しない、間違った説明をするし、客によって態度を変える。
- ・性能
- ・無し
- ・本当に必要かどうか
- ・後で聞いて良かったと思う時と反対もある。
- ・安くて使い捨て出来るもの大切に長く使えるものと分けて考える
- ・国産品か輸入品か
- ・値段を比較、店員さんの人柄で購入する事もある。
- ・同一商品価格比較＆送料
- ・長いこと使用できるように期待して購入している。提供については、様々なサービスがあるが、日常利用するパソコンの使用のサービスは有難いです。
- ・環境、安全性、価格を考慮します。ほとんどの物をネットで購入しています。高額商品には保険をかけます。サービスを必要とする物の購入には地場の商店を利用しています。
- ・アフターサービスを重視している
- ・高い買い物をしたら、それなりのアフターサービスを受けたい
- ・その商品やサービスが料金に対して妥当であるか。
- ・耐久性については不満がある場合はメーカーに苦情を行う。安全についても同様。20年程度は事故なく使えるの当然のことと考える。性能、デザインなどは価額との兼ね合い。
- ・対価に相当する機能、品質かをチェックします。安くてもすぐ壊れるようなものはダメ。
- ・既にそれを利用したことがある人の意見はしっかり見てから買うようにしています。
- ・店員さんの雰囲気。
- ・まずネットで調べてから、出来れば目で見て直接購入したいですが、ネット上で安心出来る出品元で価格が安ければそちらで購入することもあります。直接買う場合では、店の対応も重視します。
- ・安かろう悪かろうはダメ。入手しやすさとサービス態勢を重視する。
- ・自分に必要であるかどうかを重視します。高性能でも使いこなせないこともあると思うので。メーカーが商品に対して、あるいは提供者がサービスに対して真摯であるかを見極められたらと思います。
- ・品質保証

- ・サービス提供の徹底さ
- ・品質は良いか、価格は、妥当（安い）か、アフターサービスは良いか、信用できる業者かを比較検討。
- ・長い長い期間使えるのか　・様々な使い道があるのか　など
- ・サービスの提供は店員等の対応も含め、質を重視する。物品購入については価格・品質・性能の妥当なものを購入するが、どうしても譲れない機能等がある場合はそちらを最優先としている。ところで、このアンケートの目的は？市政にどのようにこの結果を反映するのか見えないのだが。
- ・同一私用同一価格
- ・製品の質。高くて質がよく長く使えるか
- ・金額が妥当か、必要な性能がついているか。従業員さんの感じが良いか、説明に納得できるか。
- ・上述以外に、店のイメージや店員の力量やサービス状況、応対の良否等もチェックする。
- ・その場のノリで買わない。自宅で「この機能は使うか、使わないか」を考えて必要最低限に機能を備えているものを買う。
- ・店員の対応が良く性能や品質そして価格が手頃であれば購入して良かったと思えるし、使用時もウキウキした気持ちで取り組める事が、私の一番のメリットです。
- ・本当に必要かどうか　耐久性　メンテナンスのしやすさ
- ・安全性と利用価値
- ・物の購入でもサービスの提供でも　自分自身が幸せを感じるかどうかだと思う。
- ・一流のメーカーであること。保証がきちんとなされていること。
- ・コストパフォーマンス
- ・価格と品質は絶対条件。その次にコストパフォーマンスを強く意識している
- ・アフターケアの充実したもの（ところ）が好ましい
- ・安心して使用できる物を選びたい
- ・製品とサービスは別物だと思うんですが、別々にアンケートするべきでは無いですか？物を購入する場合と美容院などのサービスを提供する事が同じ事として捉えているのはどうかと思う。
- ・高齢者への配慮、真心です。
- ・販売している人の説明が明確か、誠意が感じられるか等に注視している。
- ・どうしても欲しいものを、サービスの良いところで購入する。
- ・上記以外に、なるべく地元製品を選ぶようにしていますが、愛知ブランドは家具を含めて対象商品が多いですが、三重ブランドは対象品が少い・CMされていないので、ブランドイメージが低下している。
- ・その商品やサービスに、保証があるか、は結構重視します。例えば、同じ商品で、一方は高いが、保証がちゃんとあり、もう一方は、安いけど保証がない場合、高くてちゃんと保証してくれる方を買います。何が何でも安い方がいいとは思いません。
- ・対面なら接客、ネット等は手書きなどのメッセージがあれば 感激ですが…なかなかないですよね。
- ・安全性は元より機能性もだが気持ちのサービスが受けられることが大切だと思う。接客も大切な要素だと思う。
- ・信頼性
- ・性能
- ・一般社会で非常識でなく、値段も妥当で、自分の身の丈にあっていいるものを選んでいると思います。

- ・買って使ってみるまでは満足するかどうかわからないので買い物は一種の賭けだと思っています。不満なところがあればこれからは買うのをやめようとか、知り合いに同じものを買った人がいたらどういう風に 使用しているのか聞いたりしてなるべく研究しています。お金をかけるには覚悟して自己責任の時代のように思います。あまりクレームはつけません。
- ・メンテナンス。
- ・他人の意見をあまり聞かずに、自分で調べ納得できる物を買います。失敗しても騙されたと思わず、勉強不足だったと諦めることができるから。
- ・お金に余裕があれば、性能・品質の良いもの、環境に良いもの、安全性の高いもの、地元でつくられたものを重視して買いたいと思うが、やはり金額を気にして購入してしまう。
- ・相手側の社会的信頼性
- ・できるだけ国産の物で、安心、安全性の高い物を選ぶようにしている。
- ・価格重視するあまり、安物買いの銭失いになることがあるので、価格のあまり安いものは疑うこととしている。
- ・故障した時のメンテナンスが行き届いていること。
- ・ネットで買い物をする際は、値段を比較するだけでなく口コミも重視し、安くて評判の良い物を探します。欲しい物がある時はまずネットで値段や評判を調べてから実際にお店に見に行き、ネットと値段を比較して安い方で購入する場合もあります。
- ・ユーチューブレビュー
- ・小さな子どもが多いので、安全面と値段、子ども達が満足するか…などを意識しています
- ・商品価格に対して性能の確かさ、仕様内容について確認するとともに自分で操作して、欲している品質かを確認する。
- ・品質や性能が良いもの、サービスのよいものであれば少しぐらい高くても利用したいと思います。反対に品質や性能が悪く、サービスが満足いくものでなければ価格がいくら安くても利用したいと思いません。
- ・使いやすさ
- ・十分な説明、こちらの質問にしっかり答えてくれること。農家であれば育成努力や新しい取り組みがわかる場合。
- ・安全性や品質は当然、満たされているものという前提で、自分の欲しい性能か、価格はどうかを考慮して購入しています。
- ・どこで作っているものか、長く使えるかなど考えて買います。
- ・粗悪品ではないか。
- ・サービスの提供には費用が掛かるから出費は必要だと考えますが、日本基準のサービスを望んでいます。市内のコンビニなどはコストパリタン化されていますが、外国人であっても日本基準サービスを提供している店舗が多いので維持してもらえればと感じる。物の価格については地産ブランドや国産を購入に努めるが、グローバル化が急速に進んでおり世界競争力のある商品を選んでしまう。また、地産地消を意識するもののCPが無い商品は淘汰されるのではないかと感じ、地元民に対して購入推奨してもマーケットが狭いと淘汰されるのではないかと考える。
- ・安価で良いものを
- ・安全性と性能及び価格を意識する。
- ・後で接客態度はきになる

- ・接客態度
- ・性能や値段に差のない商品やサービスは、なるべくお付き合いのある方のいるお店を利用する。
- ・長く使えるものの購入を考えています。特に、高品質、使用について安全・安心をよく検討して購入しています。
- ・求める機能や性能が予算にあうのかで商品を求めます
- ・お店や店員さんのマナーを意識しています。また、同じ物ならポイント重視です。
- ・新しく発売された物はある程度経過して（市場の評価を見極める）から購入している。
- ・自分にとっての総合的な満足度がどの程度かを意識している。一般的な工業製品であれば、性能や品質面である程度のレベルを満たしているもので、後は、価格・環境への配慮などを意識する。
- ・信頼性
- ・担当者に聞く。
- ・品質保証
- ・店員の応対態度
- ・適切なサービスは受けたい
- ・アフターフォローがしっかりしている事（消耗品は対象外）
- ・安全、安心な物がほしい
- ・利用目的、性能、利用範囲、メンテナスの容易及びアフターサービスが自分に合っているかを考える。
例えば、カメラを対象にした場合、主に何を撮影するか、携帯し易いし電源の確保が容易、ズームや接写及び画素数、シャッター速度などを考慮して、値段を考慮する。
- ・同じモノを買うのなら少しでも安い方がよいので、実店舗とオンラインショップの値段や還元ポイント等を比較して値打ちな方で購入します。サービスの提供は、自宅に来て貰う必要のある物は、少し高くても安心と信頼のあるメーカー等にお願いしたいです。
- ・必要最小限のスペックがあれば、多少使い勝手が悪くともなんとかする。過剰な性能やサービスは無駄に感じるし、提供する側もコスト高になるので、お互いに良いことはない。凄いと思わせることは、好感を得る手立てにはなるだろうが、際限がないよう思う。
- ・モノの購入 = 価格、品質、製品保証内容 ・サービス = 清潔感、接客態度、出来映え
- ・サービスが必要な商品は別途延長サービス料を支払う（カメラ等）、壊れにくいモノはサービスを意識しない
- ・信用、信頼、機能性、価格等 他の類似商品と比較、検討して購入するようにしている。
- ・性能、価格、サービス、お値打ち
- ・相見積もりを行います。お店の対応も考慮します。
- ・商品に対し価格もあるが性能やアフターサービスの有無など店員の対応も意識する。
- ・対価が見合っているか。長い目で見てお買い得か。など、総合的に判断しています。
- ・性能のよさ、価格の妥当さを特に意識する。また、迷った時には店員さんに相談し店員さんの言葉や印象で決めることがある。
- ・店の者が客の話をよく聞く所はまる 店の、広告等をしゃべるところは、避けます
- ・自分の生活に本当に必要かどうかということ。
- ・性能や耐久性と価額を重視

- ・いつも有難う御座います。年齢も60代後半となっておりますから あまりアレコレと欲しがらなくなりました。 購入する場合、買い替えの場合は、以前、所持していた時の経験と比較しています。 まったく新規・初めて所有する場合は、必要度を考えます。有っても無くてもよいような場合は、購入しません。
- ・本当に必要か、満足感があるかを意識します。
- ・購入する対象の商品によるけれど、国内製造などの安全性はもちろん、耐久性など満足されるのかを意識する
- ・対価としてきちんとしているかを意識します。
- ・理想は、そんなに高くないのに品質の良い物を購入したい。コスパ重視です。 サービスについては、それなりにお金を出さないと気持ちの良いサービスは受けられないと思っています。
- ・お金以上の値打ちあるか
- ・物に関しては、どうしても必要なもの以外なるべく買わないようにして、物を増やさないようにしている。
- ・自分の嗜好にあつていてるかどうか
- ・家電等は、家電量販店で買うことが多いが、実家では、いわゆる町の電気屋さんで購入している。町の電気屋さんでは、価格は多少高いが、説明やアフターサービス等は優れていると思う。高齢者等ではサービスの良い方が後を考えると良いのではないか。
- ・価値観の合うもの
- ・国産かどうか
- ・商品やサービスの価格が妥当かどうかを意識している。
- ・安全安心なものであるか確認したり、ネットで口コミなど他の情報を確認している。 価格の比較を行い、安価の物を保険付きのカードで買い物をするようにしている。
- ・コストパフォーマンスを大事にしています
- ・店頭で確認している。 複数の店舗で比較している。
- ・すぐに決まった商品が欲しい時はアマゾンや楽天、洋服など楽しんで買いたいときは店舗にでかける。
- ・自分にとって本当に必要かどうかを確認してから購入するようにしている。
- ・販売側の対応とアフターサービスがしっかりしているところを意識します。
- ・人ととの関係性、販売者購買者どちらが優位でもなく、誠実に対応されるかどうか。
- ・前回失敗したメーカ、商店その他は避けますね。 アンケートから外れますが、入力のパスワードが表示の状態です。 次回再考をお願いします。
- ・食品に限らずなるべく国産品を選ぶようにしている。 また電化製品などは使い勝手が良い物を出来るだけ安い価格で買いたいので、事前に情報収集をしてから買うようにしている。
- ・50を超えると先々のことを重要視するようになり、本当に必要なもの以外は購入しなくなる。 買い物の回数を少なくする為に、買う時は多少高くても品質・性能のいいものを選ぶようになってきている。
- ・広告の説明は信用してはいけない。
- ・商品の必要度、耐久性、価格
- ・適正価格 価格が安ければいいではなく、売る側も利益を得ることが出来るように
- ・メーカーのもので国産のものを買うようにしています。日本のものが一番信用できるので、少々値がはっても、安全性をとりたい。

- ・費用対効果が大切だと思う。
- ・実用性に応じて購入する。
- ・製品、サービスの具体的な内容（仕様・性能等）を、徹底的に確認する。
- ・自分にとって本当に今必要なものであるかどうか
- ・モノ作ったり、サービスを受けるということは、安いに越したことはないですが、必ず人や材料が必要なのに、妥当を超えて安く提供するということはどこかに無理が発生すること。「安からう、悪からう」は最終的に誰も利益を得られないで、妥当なものを提供いただきたいと思う。
- ・なるべく日本企業のモノを購入したい。